



記念講演

GX原発推進政策は 許されない

龍谷大学政策学部 教授

大島 堅一 氏

プロフィール

専門は環境経済学、環境政策学。立命館大学国際関係学部教授を経て、2017年から龍谷大学政策学部教授。2018年から原子力市民委員会座長。この他、大阪府特別参加なども務めた。大佛次郎論壇賞、環境経済・政策学会奨励賞受賞。著書『再生可能エネルギーの政治経済学：エネルギー政策のグリーン改革に向けて』『原発はやっぱり割に合わない：国民から見た本当のコスト』など。

岸田首相によるGX原発推進政策により、原発の新增設、老朽原発の60年超運転の問題が浮上し、世界一危険な原発と言われる「浜岡原発」にも大きな影響を与えることが予想されます。

元旦に志賀原発が立地する能登半島を襲った「能登半島地震」は、新規制基準適合性審査の在り方や、実効性が保障されない避難計画など、様々な問題を浮き彫りにしました。

GXについて改めて学び、原発ゼロをめざす運動の力にするため、今年の総会では、原子力市民委員会で座長を務める龍谷大学の**大島堅一**教授をお招きしました。

お気軽に、ご参加ください。

2月18日(SUN)

14:00~16:00

会 場 **パルシェ 第1会議室**
JR静岡駅ビル7階

パルシェ北口に入って、右側のエレベーターで7階に上がって下さい。

申込方法 **直接会場にお越し下さい。**

定 員 **70名**

■記念講演終了後に、総会を開催します。

■記念講演は、どなたでもご参加いただけます。

参加費無料

主 浜岡原発廃炉・日本から原発をなくす静岡県連絡会(通称:原発なくす静岡の会)

所在地:静岡県静岡市葵区黒金町55番地 静岡交通ビル 3階(静岡県評内)

催 TEL:054-287-1293 FAX:054-286-7973